

## 小学生が「連島ごぼう」の抜き取り体験 ～JA 晴れの国岡山倉敷かさや統括本部、東部出荷組合～

■主催：JA 晴れの国岡山、東部出荷組合

■日時：2021年2月1日（月）午前9時30分～（2時間程度）

集合場所：JA 晴れの国岡山連島集出荷場（〒712-8011 岡山県倉敷市連島町連島 104）

（留意事項）・児童の撮影許可は小学校に取ってあります。

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用をお願いします。

「地理的表示（GI）保護制度」に登録されている、当JA特産の「連島ごぼう」。倉敷市連島地区は、良質な砂地の土壌と、高梁川の豊かな地下水を利用して栽培。地形にも恵まれ、砂壤土のため水はけもよく、ごぼう栽培に適しています。

JAでは食農教育の一環、また地元特産に親しみをもってもらおうと、「連島ごぼう」の生産組織と連携し、出荷が始まっている「新旬ごぼう」を地元小学生に抜いてもらう体験会を開催します。

### ■概要

- ・対象小学校：倉敷市立旭丘小学校3年生57人（教職員含む）
- ・集合場所から東部出荷組合の生産者のほ場へ移動し、抜き取り体験。
- ・1月25日（月）に座学で対象児童向けにJA職員が学校で事前勉強会を開催済。

### ■「連島ごぼう」の概要

県西部に流れる高梁川支流跡地の砂地を利用し、約70年前に栽培が始まった西日本有数の産地。ミネラル豊富な土壌で育ったゴボウは、肌が白く、肉質が柔らかく、あくが少ないのが特徴。

\*秋播きごぼう…10月中旬に播種し、4月下旬から7月初旬まで収穫。

\*春播きごぼう…7月中旬から12月末まで収穫。

\*新旬ごぼう…12月下旬から3月初旬まで収穫。

ほぼ年間を通じて、消費者に「連島ごぼう」を届けます。

▼昨年の様子



### ■生産状況、出荷実績など

生産組合名：東部出荷組合 / 組合長名：石原 祥男

出荷戸数：26戸 / 栽培面積：13ha / 出荷量：年間400t

仕向市場：岡山、松山、大阪市場など全国12市場

### 【発信元】

JA 晴れの国岡山 総務部総務企画課

広報担当 別所 和実

〒713-8113 岡山県倉敷市玉島八島 1510-1

TEL : 086-476-8092 FAX : 086-476-8093

Email : [bi\\_konpu@bh.oy-ja.or.jp](mailto:bi_konpu@bh.oy-ja.or.jp)

### 【問い合わせ先】

JA 晴れの国岡山 倉敷アグリセンター

担当 浅尾 芳子・富田 章弘

〒712-8001 岡山県倉敷市連島町西之浦 512

TEL : 086-444-0447 FAX : 086-444-0481

